

2 学年通信『自分が自分を超えていく』第 1 2 号

令和元年 1 2 月 1 2 日 (舟 7 2 期)

- 合唱祭 20 日 (金) を成功させよう。「いい顔」で歌おう。♪ # ♭
伝える **届ける** **響きあう** **換気** (インフルエンザに注意する) も大切
 ★講堂の座席を確認する。

【パート練習 黄金の書】 音楽科 古川先生 指南書

- ①まずは歌詞をみんなで読むこと (はっきり)
- ②スモールステップで少しずつ確実にする
- ③できてない所や怪しい所を放置しない
- ④音程をみんなで重視すること
- ⑤上手いかないときは La など歌詞でなく音だけで取る
- ⑥一人ではないので目標を明確にすること
- ⑦各自 CD をよく聴くように
- ⑧チームワークを育むこと (目的は和音、つまり「和」調和すること。絶対諦めるな!)
- ⑨休憩時間を決めること (ただし長くしない)
- ⑩自分達に自信を持つこと。そのためには「出来た」という事実がある!

まずは一人ひとりが声を出してしっかり歌って下さい。クラスの全員の声をブレンドしてそのクラスにしか表現できないサウンドを聴かせて下さいね。

【合唱祭当日 20 日 (金) の日程】 金①～③授業

11:35～12:10	昼食
12:15	講堂入場開始
12:20	点呼完了
12:25～12:35	開会式
12:40～13:40	前半発表
13:50～14:55	後半発表
14:55～15:05	音楽部合唱
15:05～15:25	千田保育園発表 全体合唱
15:25～15:55	閉会式 ※清掃別途指示

【2 年生 発表順と曲目】

発表順	クラス	曲 目
3	3 組	宿命
4	2 組	僕のこと
7	4 組	正解
8	1 組	うたエール
1 2	5 組	TRAIN TRAIN
1 3	8 組	プレゼント
1 5	6 組	らいおんハート
1 6	7 組	ありがとう
1 7	9 組	奏

●12月23日 (月) の日程

□ 1～4 限	授業 (月曜日の授業)
□ 13:20～14:10	学校集会 (アカシア) 学校長講話、進路指導部、生活指導部講話 表彰披露、壮行式 (該当があれば実施)
□ 14:20～15:10	LHR
□ 15:10～	大掃除 入試に向け机、椅子チェック

●1月7日 (火) の日程

□ 8:40～ 9:10	大掃除 机椅子交換
□ 9:25～ 9:45	学校集会 (放送) 学校長講話、生活指導部講話
□ 9:45～10:30	服装頭髪検査 LHR
□ 10:40～11:30	3 限 (課題テスト 英)
□ 11:45～12:35	4 限 (課題テスト 国)
□ 13:20～14:10	6 限 (課題テスト 数)

- 冬季休業中の計画を立てる。課題は今のうちから計画的に行う。
 - ・ 考査期間中の2学年 学習時間 平均36時間 (1年前30.5時間 第2回34.5時間)
 - 40時間以上 38% 50時間以上 11%

☆学習は「習慣」です。生活習慣 (起床、就寝時間、学習開始、終了時間など) の見直し、学習時間の確保につながります。 まず30分プラスを目標にし、生活習慣を見直す。

- 11月進研模試の振り返りを行う。ポイント3点
 - ①自己採点の精度にこだわる。どれだけ正確に自己採点できているか。自己採点力=記述力
 - ②三教科のバランスを大切にする。一教科逃が切り型は最後に負ける。
 - ③解き直しをする。復習して初めて模試受験に意味、価値が追加される。

- 希望者模擬試験の申込 積極的に申し込む 緊張や集中の体験が重要
 - ・成績があがったら → 模擬試験を受ける のではない
 - ・模擬試験を受ける → ことで 成績を上げる (きっかけを作る)
 - ①全統 共通テスト 1月25日 (土) 実施 校内で受験 申込締切 18日 (水)
 - ②駿台全国模試 1月26日 (日) 実施 駿台広島校で受験 申込締切18日 (水)
 - ③全統記述模試 2月2日 (日) 実施 安田女子大学 申込締切17日 (火)

- 冬補習の申込 時間割の確認 申込は各教科で行う。別途指名補充もあり

	12月24日 (火)	12月25日 (水)	12月26日 (木)
1限 8:30	国語 古文	国語 現代文	国語 漢文
2限 9:50	英語		
3限 11:10		化学	
	数学		

【追悼 中村 哲(なかむら てつ) 医師】 照一隅 (一隅を照らす)

- ・ 12月4日、医師の中村哲さんが、アフガニスタンで亡くなった。
- ・ 中村さんは、九州大学医学部を卒業。84年にパキスタンのペシャワールに赴任、ハンセン病を中心とした貧困層の診療に従事する。
- ・ 86年よりアフガニスタン難民のための医療チームを結成し山岳無医地区での診療を開始する。
- ・ 2000年からは診療活動と同時に、大干魃に見舞われたアフガニスタン国内の水源確保のために井戸掘削と地下水路の復旧を行う。
- ・ 30年以上にわたる現地での活動によって、1600本の井戸を掘り、25キロに及ぶ用水路を拓いた。
- ・ 著書『天、共に在り』の一節…「『信頼』は一朝にして築かれるものではない。利害を超え、忍耐を重ね、裏切られても裏切り返さない誠実こそが、人々の心に触れる。それは、武力以上に強固な安全を提供してくれ、人々を動かすことができる。私たちにあって、平和とは理念ではなく現実の力なのだ。私たちは、いとも安易に戦争と平和を語り過ぎる。武力行使によって守られるものとは何か、そして本当に守るべきものとは何か。静かに思いをいたすべきかと思われる。」
- ◆アフガニスタンはそもそもどういふ土地だったのか。地理、歴史、文化、宗教など。
- ◆なぜ、難民は生まれたのか。いつ、どのようにして……。
- ◆世界は、日本は、アフガニスタンにどのような支援をしてきたのか (あるいは無関心であったのか) 。
- ★★歴史的側面、地理的な側面からも、上記のような問いをもって学習をしてください。★★